

令和三年第三回定例会 提案理由説明書（九月二十八日追加提案）

初めに、新型コロナウイルス感染症の状況について御報告いたします。

おかげさまで県内の感染状況は随分と改善しています。先週二十二日には、約一ヶ月ぶりに指標をステージ二とすることができました。また、不要不急の外出自粛や飲食店等への営業時間の短縮要請といった、より強い行動規制についても、今月二十六日をもって解除したところであります。

しかしながら、依然、一日当たりの新規感染者数は十名台が続き、病床使用率も二十％をようやく切る程度で推移するなど、まだまだ楽観視できる状況にはありません。全国を見ても、なお厳しい状況が続いている地域もあり、油断をすれば感染再拡大を招く可能性は否めません。

そのため県民の皆様には、しばらくの間、マスク着用や「密」の回避、こまめな換気といった基本的な感染防止策の継続をお願いします。また、県をまたぐ往来の際には、移動先地域の感染状況に留意し、臨機の行動をお願い申し上げます。県としても警戒を続けるとともに、昨年来の経験を踏まえ、医療提供体制などを強化していきます。切り札のワクチンも、若い世代の接種加速を図りつつ、十一月末としている接種完了目標の前倒しに注力します。

ここまで感染状況が落ち着いてきたのも、長期に及ぶ感染防止策に対する、県民の皆様の御理解と御協力のおかげであります。また医療関係の皆様にも、患者対応の最前線で粘り強く御尽力を賜ったところであります。この間、県議会議員各位のご指導も様々いただき、私どもにとって大変貴重なアドバイスとなりました。関係の皆様にご心から御礼を申し上げながら、ご報告とさせていただきます。

それでは、ただ今上程されました人事議案について説明申し上げます。

第百三号議案 監査委員の選任につきましては、首藤 博文氏の辞職に伴い、その後任者として長谷尾 雅通氏を選任することについて、第百四号議案 公安委員会委員の任命につきましては、板井 良助氏の任期が来る十月十一日で満了するため、同氏を再任することについて、それぞれ議会の同意をお願いするものです。

何とぞ、慎重御審議の上、御賛同いただきますようお願い申し上げます。